

貯 法：遮光気密容器、室温保存
 使用期限：外箱、ラベルに表示

承認番号	22000AMX00732000
薬価収載	2008年 6月
販売開始	2008年 6月
効能追加	1994年 3月

気道潤滑去痰剤

アンブロキシール塩酸塩錠 15mg 'ZE'

AMBROXOL HYDROCHLORIDE TABLETS 15mg 'ZE'

アンブロキシール塩酸塩錠

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

成分・分量 (1錠中)	剤形	色調	外形・サイズ(識別コード)
アンブロキシール塩酸塩 15mg	素錠 (割線入り)	白色	 直径：6.9mm 厚み：2.4mm 重量：115mg (ZE31)

添加物として、乳糖水和物、トウモロコシデンプン、軽質無水ケイ酸、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウムを含有する。

【効能・効果】

下記疾患の去痰

急性気管支炎、気管支喘息、慢性気管支炎、気管支拡張症、肺結核、塵肺症、手術後の喀痰喀出困難、慢性副鼻腔炎の排膿

【用法・用量】

通常、成人には、1回1錠(アンブロキシール塩酸塩として15.0mg)を1日3回経口投与する。

なお、年齢・症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用(頻度不明)

1) ショック、アナフィラキシー様症状：ショック、アナフィラキシー様症状(発疹、顔面浮腫、呼吸困難、血圧低下等)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。

2) 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)：皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

以下のような副作用があらわれた場合には、症状に応じて適切な処置を行うこと。

種類	頻度	頻度不明
消化器		胃不快感、胃痛、腹部膨満感、腹痛、下痢、嘔気、嘔吐、便秘、食思不振、消化不良(胃部膨満感、胸やけ等)
過敏症 ^{注)}		発疹、蕁麻疹、蕁麻疹様紅斑、痒疹、血管浮腫(顔面浮腫、眼瞼浮腫、口唇浮腫等)
肝臓		肝機能障害[AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇等]
その他		口内しびれ感、上肢のしびれ感、めまい

注) このような症状があらわれた場合には、投与を中止すること。

2. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

(1) 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。[妊娠中の投与に関する安全性は確立していない。]

(2) 授乳中の婦人には本剤投与中は授乳を避けさせること。[動物実験(ラット)で母乳中へ移行することが報告されている。]

4. 適用上の注意

薬剤交付時：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。[PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、さらには穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。]

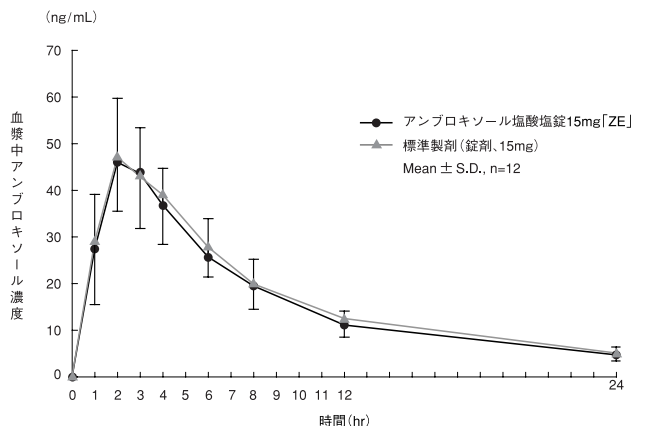
【薬物動態】

1. 生物学的同等性試験¹⁾

アンブロキシール塩酸塩錠15mg「ZE」と標準製剤を、クロスオーバー法によりそれぞれ2錠(アンブロキシール塩酸塩として30mg)健康成人男子に絶食単回経口投与して血漿中未変化体濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ(AUC、Cmax)について統計解析を行った結果、両剤の生物学的同等性が確認された。

	判定パラメータ		参考パラメータ	
	AUC ₍₀₋₂₄₎ (ng・hr/mL)	Cmax (ng/mL)	Tmax (hr)	t _{1/2} (hr)
アンブロキシール塩酸塩錠15mg「ZE」	398.9 ± 99.4	48.5 ± 12.1	2.3 ± 0.5	7.9 ± 1.1
標準製剤(錠剤、15mg)	422.8 ± 112.0	47.9 ± 10.8	2.2 ± 0.4	8.4 ± 2.2

(Mean ± S.D., n=12)



血漿中濃度並びにAUC、Cmax等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。

2. 溶出挙動²⁾

アンブロキシール塩酸塩錠15mg「ZE」は、日本薬局方外医薬品規格第3部に定められたアンブロキシール塩酸塩錠の溶出規格に適合していることが確認されている。

【薬効薬理】³⁾

1. 気道液分泌促進作用

ウサギにアンブロキシソール塩酸塩20mg/kg胃内投与により、気道液量の増加がみられた。

2. 肺表面活性物質分泌促進作用

ウサギにアンブロキシソール塩酸塩20mg/kg胃内投与により、飽和脂肪酸、特にパルミチン酸の有意な増加及び蛋白質含量の増加がみられた。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：アンブロキシソール塩酸塩 (Ambroxol Hydrochloride)
(JAN)

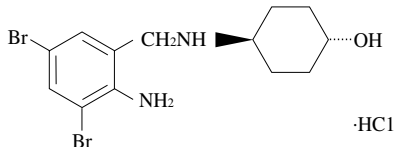
別名：塩酸アンブロキシソール

化学名：*trans*-4-[(2-amino-3,5-dibromobenzyl) amino] cyclohexanol hydrochloride

分子式： $C_{13}H_{18}Br_2N_2O \cdot HCl$

分子量：414.56

構造式：



性状：アンブロキシソール塩酸塩は白色の結晶性の粉末で、においはなく、わずかに特異な味がある。メタノールにやや溶けやすく、水又はエタノール(99.5)にやや溶けにくく、酢酸(100)に溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

融点：約235℃(分解)

【取扱い上の注意】

※※・安定性試験⁴⁾

最終包装製品を用いた長期保存試験(25℃、相対湿度60%、5年間)の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、アンブロキシソール塩酸塩錠15mg「ZE」は通常の市場流通下において5年間安定であることが確認された。

【包装】

PTP：100錠、500錠、1,000錠

バラ：1,000錠


【主要文献】


- 1) 全星薬品工業(株)：生物学的同等性試験に関する資料(社内資料)
- 2) 全星薬品工業(株)：溶出試験に関する資料(社内資料)
- 3) 宮田 健ら：日薬理誌, **88**, 57 (1986)
- 4) 全星薬品工業(株)：安定性試験に関する資料(社内資料)

※※【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

全星薬品工業株式会社 医薬情報部
〒590-0024 堺市堺区向陵中町2-4-12
☎ 0120-189-228
TEL 072-250-6651
FAX 072-250-4646

発売元
 **全星薬品株式会社**
堺市堺区向陵中町2-4-12

製造販売元
 **全星薬品工業株式会社**
堺市堺区向陵中町2-4-12